

サンプラザ

number 79 / 2019.4.10



祝 厚別区誕生 30 周年

厚別区は、
2019年11月6日に
誕生30周年を迎えます。
当院では、これをお祝い
するとともに、これからも地域
医療に貢献してまいります。



医療法人 サンプラザ 新札幌循環器病院



コレステロールの薬は不要？

副院長 山田 陽一



最近、週刊誌・テレビ・インターネットなどで、コレステロールに薬はいらない、或いは薬を飲むと害になる、という記述をよく見かけるようになりました。しかし、このような情報を発信している先生たちの根拠をみると、一流紙の論文は見当たらず、論文数も非常に少ない印象です。確かに、狭心症・心筋梗塞などの冠動脈疾患のない患者さんに対して、コレステロールを下げた方が良い、という根拠はそれほど強いものではないと私も思いますが、こと冠動脈疾患のある患者さんに関しては、一流紙にその効果が発表になった論文は山ほどあります。

はじめて、悪玉コレステロール（LDL-コレステロール）を下げると予後（病気の経過）が良くなることを示したのは「4Sスタディ」です。これは、1994年に「NEJM」という一流紙中の一流紙に発表された大規模臨床試験で、4,444人の冠動脈疾患の患者さんを対象に、シンバスタチン群とプラセボ（偽薬）群にランダムに分けて、5.4年間の効果を検討したものです。結果は、プラセボ群で12%に対し、シンバスタチン投与群では8%が死亡し、30%予後を改善したというものでした。

この後、スタチンを使用した数多くの大規模臨床試験が発表され、冠動脈疾患の患者さんにおいては、LDL-コレステロールの値は、スタチンを投与して下げるぶんには、低ければ低いほど良いことが示されているのです。26の大規模臨床試験を集めて2010年に発表されたメタ解析（CCT コラボレーション）によれば、LDL-コレステロールが1.0mmol(38.67mg)低下するごとに、心筋梗塞・脳梗塞・心血管死などの心血管によるイベントを20%以上減らすことが確認されています。

最近になり、このLDL-コレステロールの低下による予後改善効果は、スタチンに他の薬剤を追加しLDL-コレステロールをさらに低下させると、より増強することが示されました。フーリエスタディ（大規模臨床試験の名称）は2017年に「NEJM」へ発表され、27,564人の陳旧性心筋梗塞・脳梗塞などの高リスクの動脈硬化性疾患を持つ患者さんで、かつ、スタチンで既にLDL-コレステロールを下げて（約70%が、日本で認可されている量の2～4倍の量を服用）、その値が70以上にしかならない患者さんを対象に、PCSK9阻害薬群とプラセボ群にランダムに分けて、2.2年効果を検討したものです。PCSK9阻害薬はスタチンとは別の機序（はたらき）でLDL-コレステロールを下げる薬で、フーリエスタディではなんと投与前の92mg/dlから、投与48週後では30mg/dlへ低下していました。結果は、心筋梗塞・脳梗塞の発症および心血管死がプラセボ群の11.3%に対し、PCSK9阻害薬群では9.8%と、15%改善していました。また、PCSK9阻害薬投与群では約10%の患者さんのLDL-コレステロールが20mg/dl以下へ下がっていましたが、観察期間が短いとはいえ、プラセボ群と比較しても副作用の発症に全く差は見られませんでした。もはや、LDL-コレステロールを下げれば心血管によるイベントが減るのは仮説ではなくなった・・・とおっしゃる先生も多いのです。

しかし、一流紙に掲載されているとはいえ、薬の開発にはお金がかかり、製薬会社は薬を売らなければ儲かりませんので、データが捏造されているのではないかという方がいます。反対に、週刊誌やテレビは受けて売れば良いので、健康食品と同じで患者さんに受けそうな話を無責任に流しているだけである・・・という可能性を否定できるでしょうか？結局、情報がたくさんある今の時代、どの情報を選択するかということに尽きるわけです。

私自身は、少なくとも冠動脈疾患の患者さんにおいては、LDL-コレステロールを下げれば下げるだけ予後が改善する、との説を信じます。理由の一つとしては、冠動脈が多くの箇所で細くなり一部は閉塞したため、10年ほど前にステント治療を施行した患者さんの再検査をしてみると、ほとんど悪くなっていない方を多く経験しています。10年前と治療後で、特に食生活などの変化があるか尋ねてみても、特に変わっていないとの返答を頂くことがあります。やはり、大規模臨床試験において、予後が改善されたという薬が効いているのではないのでしょうか。逆に、たばこを止められない、薬も自己判断で中止している、というような患者さんで、再度、心筋梗塞を起こして救急車で来られる方も散見します。

あなたがいま現在、冠動脈疾患を持っていたら、コレステロールの薬は不要でしょうか？

2019年10月 診療報酬改定について

医事係長 坂田 敦

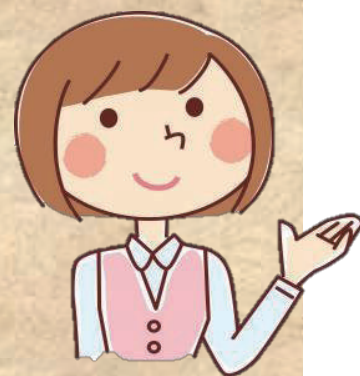
みなさんが病院に受診される際にお支払いいただく医療費（診療報酬）は、厚生労働省が定めており、全国一律の内容になっています。その内容は2年ごとに見直され、前回は2018年4月、次回は、通常であれば2020年4月に改定されます。

しかし、2019年は10月より消費税率が8%→10%に増税される関係で、診療報酬も同じタイミングで改定されます。

主な改定内容は、初診料・再診料、入院基本料などです（詳細は10月頃、広報にてお知らせします）。

10月1日の改定により、9月以前と同じ内容の検査・診察等を行ったのに、窓口でのお支払金額が異なる、ということがあるかもしれません。

ご不明な点などがございましたら、お気軽に医事課職員までお声掛け下さい。



2018年 当院における手術実績

（2018年1月～12月）

冠動脈・大動脈バイパス移植術	19例	
心臓弁膜症手術	22例	
胸部大動脈手術（うちステントグラフト内挿術）	15例	（9例）
その他の開心術	5例	
腹部大動脈手術（うちステントグラフト内挿術）	26例	（16例）
末梢血管バイパス術	13例	
P T A・ステント	62例	
経皮的冠動脈形成術及び経皮的冠動脈ステント留置術	239例	
	ペースメーカー植込術	60例
	ペースメーカー電池交換術	65例
	下肢静脈瘤手術	98例
	その他	102例
	合 計	726例

医療のげんば紹介

【 2病棟 編 】

第 12 回目は、**2病棟**のお仕事を紹介いたします。

Q：「2病棟」とは、どのような病棟ですか？

A：心臓血管外科、胸部外科、循環器内科の患者さんが入院され、ICU(3床) HCU(6床)の他に一般病床で構成された急性期病棟です。入院患者さんは、心臓や大血管の手術、カテーテル治療や検査を主に受けられる患者さんがほとんどです。また、24時間緊急入院を受け入れているため、緊急性や重症度の高い患者さんが入院されているのも特徴です。

Q：看護師の特徴や、病棟の雰囲気教えてください

A：患者さんの重症度や状況にあった看護ケアが提供できるよう、HCUやICUなど研修を重ね、入院患者さんが安心して治療やケアが受けられるよう、日々努力しています。スタッフは20代から50代まで様々ですが、働き方の多様化など考慮し、お互いに協力し合いながら働きやすい職場づくりに取り組んでいます。

< 2病棟よりみなさんへ >

私たちは、入院患者さんが、不安や心配なく治療や検査、また、入院生活を送れるよう、常に心掛けております。些細な事でもお気づき、ご不明な点がございましたら、看護スタッフの方へ遠慮なくお声をかけて頂きたいと思っております。



スキー・スノーボードツアー

レクリエーション係 上林 勝利



2019年2月23日・24日に、恒例のスキー・スノーボードツアーで、かもい岳スキー場に行ってきました。これまでも何度か利用したことのあるスキー場ですが、数日続いた春のような陽気により、雪はいつもより少し固めでした。しかし、初級者から上級者まで楽しめる様々なコースと、混雑しないスキー場のため、気持ちよく滑ることができました。

今回の宿泊先はゲレンデの麓にある、かもい岳温泉です。スキーの後にのんびり温泉に入り、宴会も盛り上がりました。冬の北海道を満喫するには、最高の組み合わせだと感じています。

私たちが行く数日前の新聞に、このスキー場とホテルが今季限りで休止するという記事が載っていました。お気に入りの場所だけに非常に残念ですが、休止前に思う存分堪能出来て良かったです。

職員や、病院に関係する皆さん総勢39名の参加により、今年も楽しい時間を過ごすことができました。



金博士の

『本音で語ろう』⑦⑦

“生きることと本人の尊厳”



医学生時代に教わったというか、たたき込まれたことのひとつに、医者の社会的役割があります。即ち、医者は人の命を救うために存在するのだということです。医学生時代は当然のことと受けとめていましたが、その後、世の中の進化というか、人の生き方が多様化しつつあります。個人の選択がより可能になったということです。

その判断材料のための情報提供を、より分かり易くより丁寧に、本人や家族が納得するまでなされる。医者として、命を救うことはもちろん、本人をより尊重していく情報交換がますます必要となってきました。

本人が心から納得することができただろうか？ 本人の尊厳に寄り添うことができたのだろうか？ 家族が本人のために無理をしすぎていないだろうか？

今日も、悩みながら診察をしております。

総合診療科 金 有世

お知らせ

出張医療講演会を実施しております

町内会、老人クラブなどの医療講演会や医療相談などを無償で実施しております。テーマは、不整脈や高血圧などの循環器疾患や静脈瘤について。

厚別区・清田区・白石区・江別市・北広島市など（その他のエリアも可能です）。

まずは、お気軽にご相談下さい。

事務部総務課まで（TEL011-892-1558）



外来担当医診療予定表 (2019年4月10日現在)

	月			火			水			木			金			土		
午前	予約制	予約制		予約制	予約制		予約制	予約制	予約制	予約制	予約制	予約制	予約制	予約制	予約制			
	腎臓内科 総合内科			腎臓内科 総合内科			出張医			出張医			禁煙 静脈瘤			医師交代制	総合診療	金
	縄手	山田	清水	縄手	馬場	金	北大 納谷	神吉	大坪	縄手	馬場	大坪	北大 鎌田	佐々木	神吉	山田		
午後	予約制	予約制	予約制	予約制	予約制		予約制	予約制		予約制	予約制	予約制	予約制			出張医		
			腎臓内科 総合内科			腎臓内科 総合内科			北大		出張医	出張医	腎臓内科 総合内科	出張医				
	神吉	馬場	藤井	佐々木	大坪	清水	佐々木	馬場	北大 納谷	佐々木	山田	北大 鎌田	消化器科 第2,4週 3:00迄	藤井	清水	佐藤		

診療受付時間

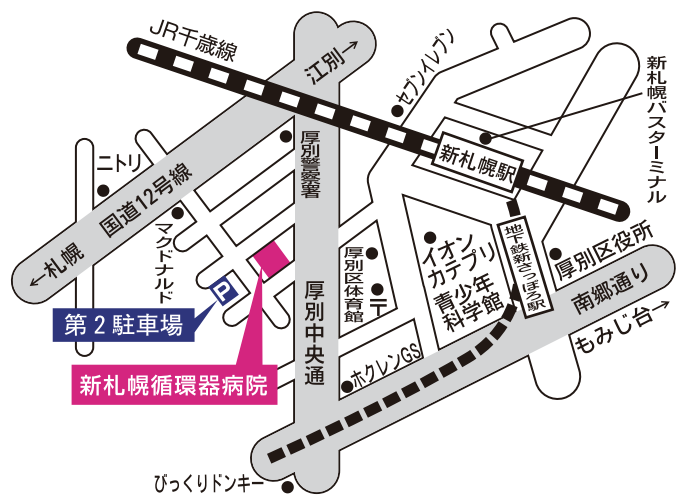
平日	午前	8:45 ~ 11:30
	午後	1:30 ~ 4:30
土曜日	午前	8:45 ~ 11:30

- * 新患受付時間 午前 8:45~11:00
午後 1:30~3:30
- * 土曜日は午前だけの診療となります。
- * 循環器救急のお問い合わせは24時間対応しています。

診療科目

- 心臓血管外科 人工透析内科
- 循環器内科 胸部外科
- 腎臓内科 リハビリテーション科

病院案内



- 札幌市厚別区厚別中央2条4丁目9番25号
TEL 011-892-1556
- 地下鉄 (5番出口) ・ JR ・ バスターミナルより徒歩5分
- 面会時間 平日 午後 2:00 ~ 午後 8:00 / 土日祝 午前 11:00 ~ 午後 8:00



お車で
ご来院の
患者様へ

病院横駐車場 (18台) / 第2駐車場 (18台)

- ・ 当院駐車場に隣接して月極駐車場がございますので、お間違えないようご確認ください。
- ・ 近隣住民の方々へご迷惑となりますので、駐車場内ではエンジンをお切りください。

■ ホームページ随時更新しております。ぜひ、御覧ください。 <http://www.sshoc.jp>